

「東名ジャンクション周辺地区」街づくりアンケート調査のとりまとめ

1. アンケート調査の目的

外環と東名高速道路が接続する東名ジャンクション周辺地区において、ふさわしい街づくりを検討する材料として、地区内居住者及び、建物または土地の所有者（地区外に居住している権利者も含む）を対象に、日頃よりこの街の現状や将来についてどのようなお考えをお持ちなのかなど、ご意見を広く伺うためにアンケート調査を実施しました。

2. アンケート調査の方法

1) アンケート調査対象者

地区内居住者及び、建物または土地の所有者（地区外に居住している権利者も含む）

2) アンケート調査概要の方法

地区内権利者については、地区内の全戸（2,945 件）に戸別配布、郵送回収により実施しました。また、地区外権利者（162 件）については、郵送配布、郵送回収としました。

- ・調査実施日：平成 21 年 11 月 26 日～12 月 10 日
（集計は 12 月 31 日回収分までを対象）

3. アンケート調査集計結果

1) アンケート調査票配布・回収結果

- ・配布数：3,107 票
- ・回収数： 574 票
- ・回収率： 18.5%

【地区別回収状況】 設問から回収数を算出

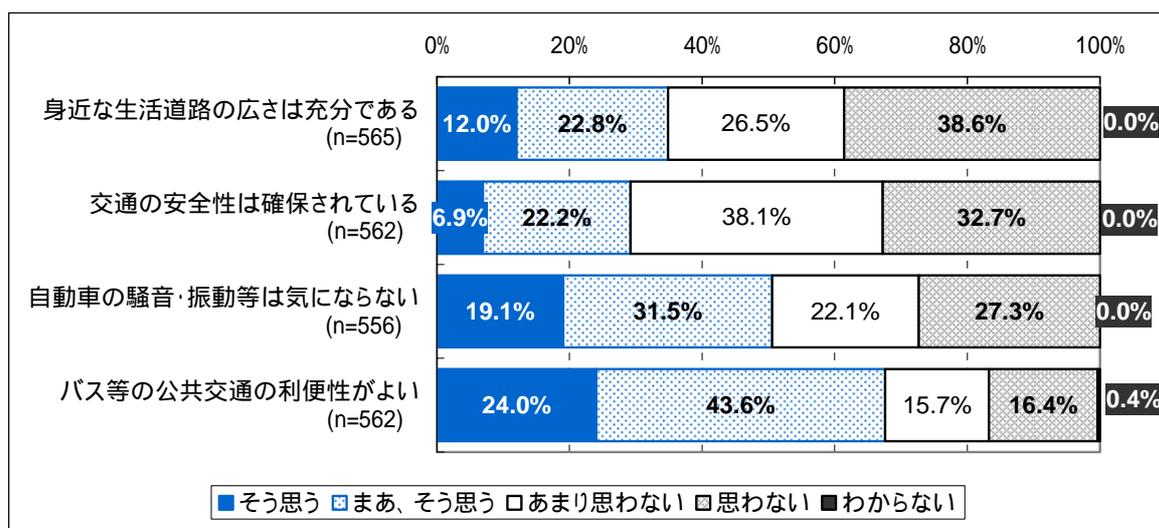
	回収数	配布数	回収率
喜多見三丁目	57	279	20.4%
喜多見五丁目	107	716	14.9%
喜多見六丁目	146	781	18.7%
喜多見七丁目	6	75	8.0%
大蔵五丁目	90	440	20.5%
大蔵六丁目	30	176	17.0%
宇奈根三丁目	79	478	16.5%
地区外	53	162	32.7%
不明	6		
合計	574	3,107	18.5%

2) アンケート調査集計結果

A. 街の現状評価

道路交通環境について

- ・『公共交通の利便性』については、“そう思う”、“まあ、そう思う”が約7割となっており、比較的利便性はあると考えられています。
- ・一方『交通の安全性の確保』については、“あまり思わない”、“思わない”が約7割となっており、交通の安全性については確保されていないと考えられています。

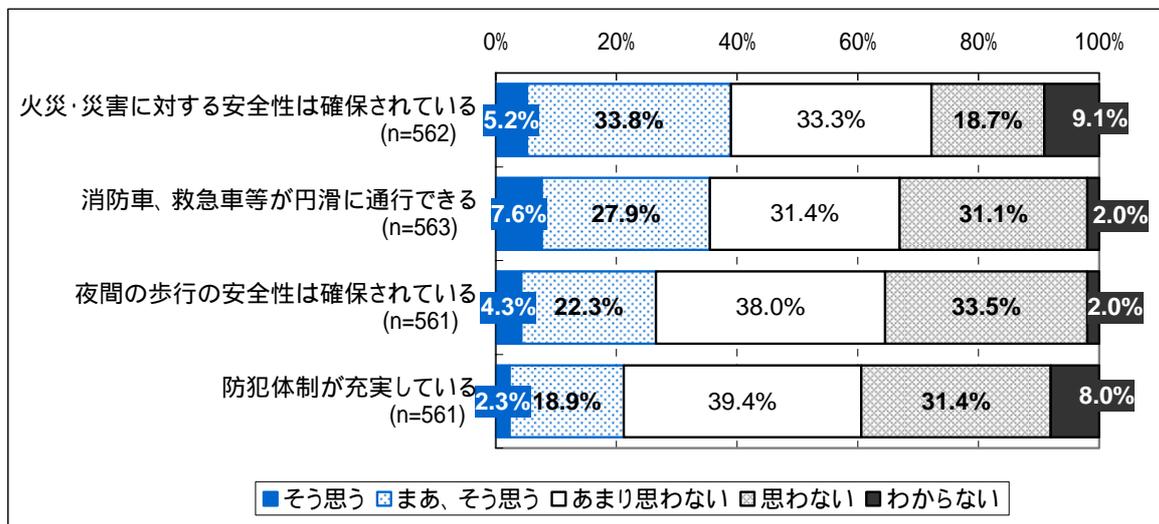


	そう思う	まあ、 そう思う	あまり 思わない	思わない	わからない	合計
身近な生活道路の広さは充分である	68 12.0%	129 22.8%	150 26.5%	218 38.6%	0 0.0%	565 100.0%
自動交通の安全性は確保されている	39 6.9%	125 22.2%	214 38.1%	184 32.7%	0 0.0%	562 100.0%
車の騒音・振動等は気にならない	106 19.1%	175 31.5%	123 22.1%	152 27.3%	0 0.0%	556 100.0%
バス等の公共交通の利便性がよい	135 24.0%	245 43.6%	88 15.7%	92 16.4%	2 0.4%	562 100.0%

全回答数から無回答分を差し引いた数値を母数（図中“n”で表記）として各割合を算出。小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

安全性・防災性について

- ・『火災・災害に対する安全性の確保』について、“ そう思う ”、“ まあ、そう思う ” が約 4 割となっていますが、半数以上は“ 思わない ”、“ あまり思わない ” となっています。
- ・他の項目についても、“ 思わない ”、“ あまり思わない ” が 6 割を超えており、災害に対する安全性や防犯性の確保については課題があると考えられます。

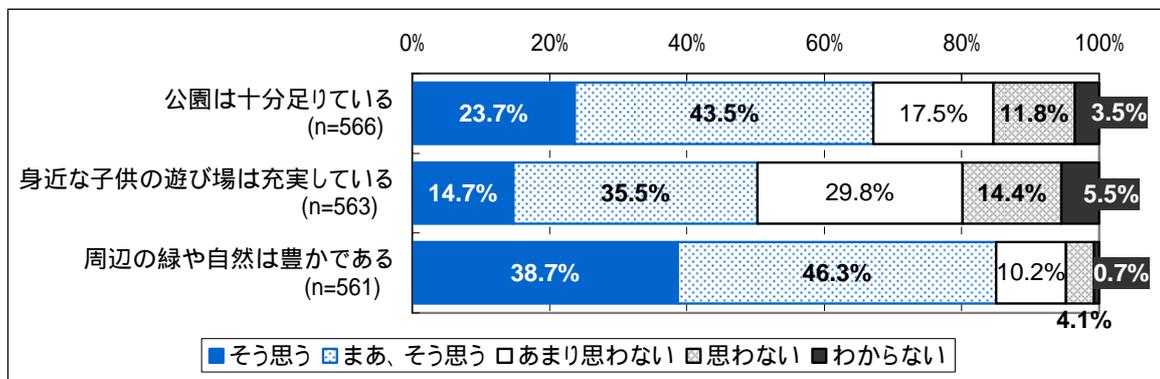


	そう思う	まあ、 そう思う	あまり 思わない	思わない	わからない	合計
火災・災害に対する安全性は確保されている	29 5.2%	190 33.8%	187 33.3%	105 18.7%	51 9.1%	562 100.0%
緊急車両（消防車、救急車等）が円滑に通行できる	43 7.6%	157 27.9%	177 31.4%	175 31.1%	11 2.0%	563 100.0%
夜間の歩行の安全性は確保されている	24 4.3%	125 22.3%	213 38.0%	188 33.5%	11 2.0%	561 100.0%
防犯体制が充実している	13 2.3%	106 18.9%	221 39.4%	176 31.4%	45 8.0%	561 100.0%

全回答数から無回答分を差し引いた数値を母数として各割合を算出。小数第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100% とならない場合があります。

公園・緑地等について

- ・『周辺の緑や自然の豊かさ』について、“ そう思う ”、“ まあ、そう思う ” が約 85% となっており、緑や自然は豊かであると考えられています。
- ・一方、『身近な子供の遊び場の充実』については、思わない”、“ あまり思わない ” が 4 割を超えており、あまり充実していないと考えられています。

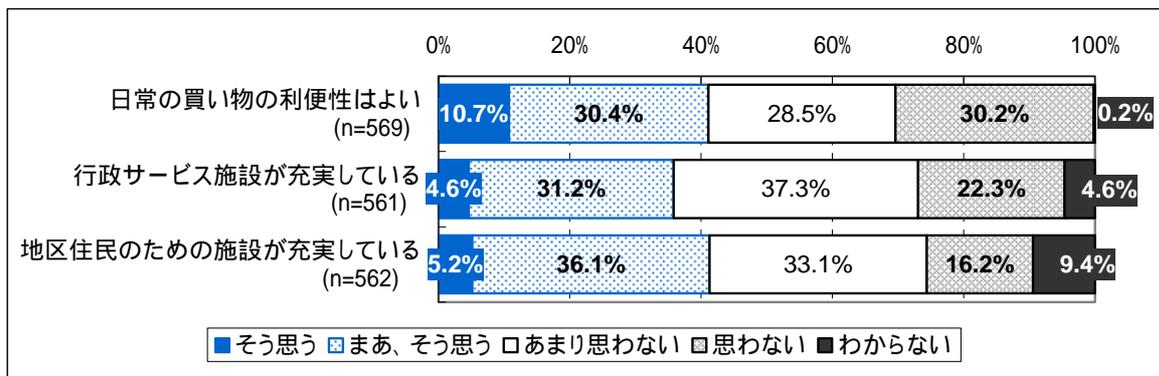


	そう思う	まあ、 そう思う	あまり 思わない	思わない	わからない	合計
公園は十分足りている	134 23.7%	246 43.5%	99 17.5%	67 11.8%	20 3.5%	566 100.0%
身近な子供の遊び場は 充実している	83 14.7%	200 35.5%	168 29.8%	81 14.4%	31 5.5%	563 100.0%
周辺の緑や自然は豊か である	217 38.7%	260 46.3%	57 10.2%	23 4.1%	4 0.7%	561 100.0%

全回答数から無回答分を差し引いた数値を母数として各割合を算出。小数第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100% とならない場合があります。

日常の買い物、公共施設の立地状況

- ・すべての項目について、“ そう思う ”、“ まあ、そう思う ” が 4 割程度となっており、あまり充実していないと考えられているといえます。

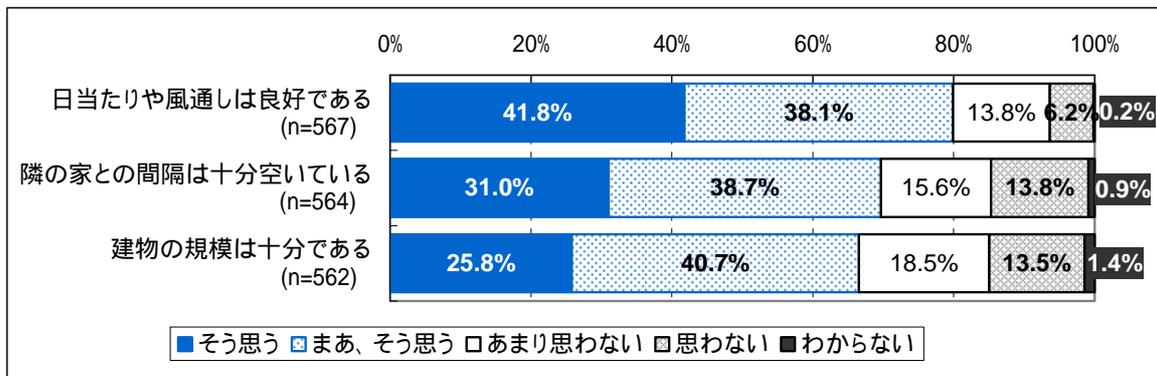


	そう思う	まあ、 そう思う	あまり 思わない	思わない	わからない	合計
日常の買い物の利便性はよい	61 10.7%	173 30.4%	162 28.5%	172 30.2%	1 0.2%	569 100.0%
行政サービス施設が充実している	26 4.6%	175 31.2%	209 37.3%	125 22.3%	26 4.6%	561 100.0%
集会場等、地区住民のための施設が充実している	29 5.2%	203 36.1%	186 33.1%	91 16.2%	53 9.4%	562 100.0%

全回答数から無回答分を差し引いた数値を母数として各割合を算出。小数第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100% とならない場合があります。

今のお住まいの居住環境

- ・『日当たりや風通し』について、“ そう思う ”、“ まあ、そう思う ” が約 8 割となっており、概ね良好であると考えられています。
- ・一方、『建物の規模』については、他の項目と比較して、“ 思わない ”、“ あまり思わない ” と答えた人の割合が高くなっています。

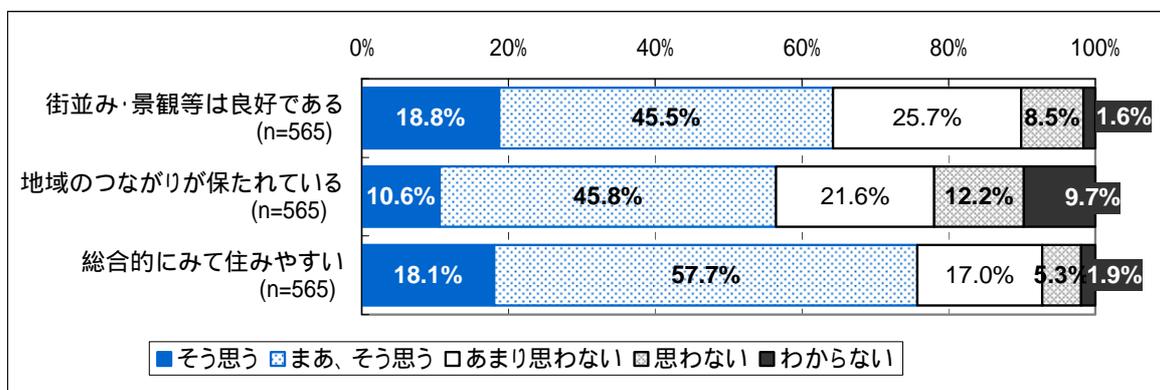


	そう思う	まあ、 そう思う	あまり 思わない	思わない	わからない	合計
日当たりや風通しは良好である	237	216	78	35	1	567
	41.8%	38.1%	13.8%	6.2%	0.2%	100.0%
隣の家との間隔は十分空いている(建て詰まっていない)	175	218	88	78	5	564
	31.0%	38.7%	15.6%	13.8%	0.9%	100.0%
あなたがお住まい(若しくは仕事としてお使い)の建物の規模は十分である	145	229	104	76	8	562
	25.8%	40.7%	18.5%	13.5%	1.4%	100.0%

全回答数から無回答分を差し引いた数値を母数として各割合を算出。小数第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100% とならない場合があります。

その他

- ・『総合的にみて住みやすい』について、“そう思う”、“まあ、そう思う”が75%程度となっており、住みやすい地区であると考えられています。
- ・一方『地域のつながり』については、他の項目と比較して“そう思う”、“まあ、そう思う”と答えた人の割合が少なくなっています。



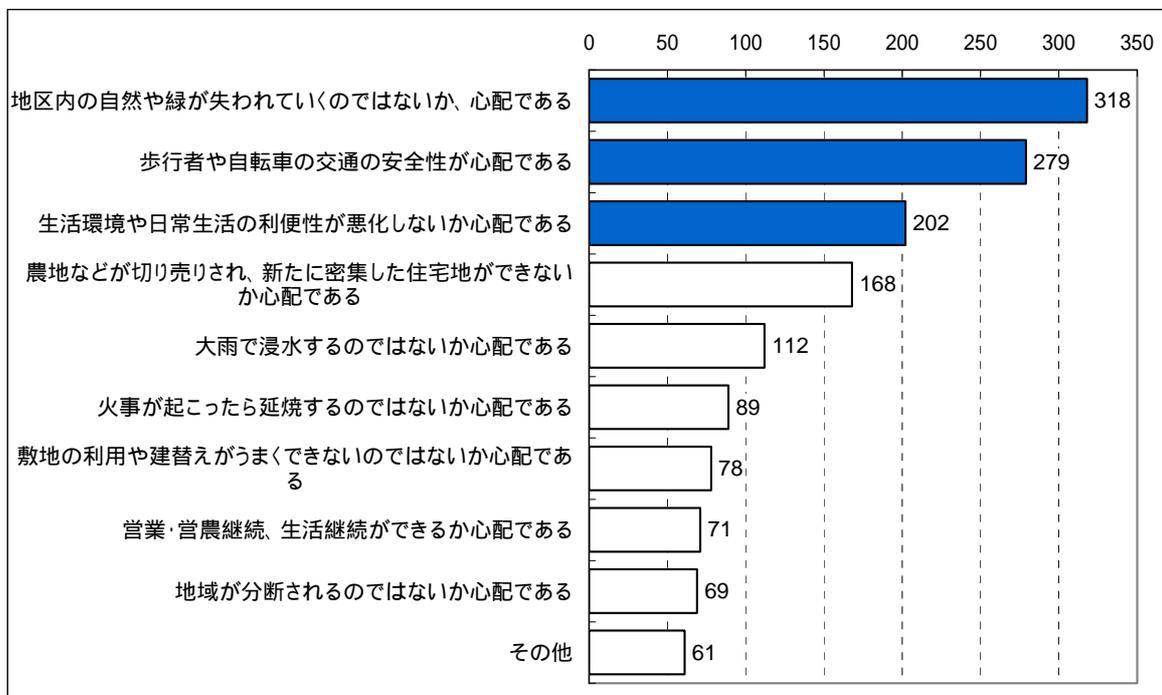
	そう思う	まあ、 そう思う	あまり 思わない	思わない	わからない	合計
街並み・景観等は良好である	106 18.8%	257 45.5%	145 25.7%	48 8.5%	9 1.6%	565 100.0%
町内会等の地域のつながりが保たれている	60 10.6%	259 45.8%	122 21.6%	69 12.2%	55 9.7%	565 100.0%
総合的にみて住みやすい	102 18.1%	326 57.7%	96 17.0%	30 5.3%	11 1.9%	565 100.0%

全回答数から無回答分を差し引いた数値を母数として各割合を算出。小数第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100% とならない場合があります。

B. 地区の将来像について

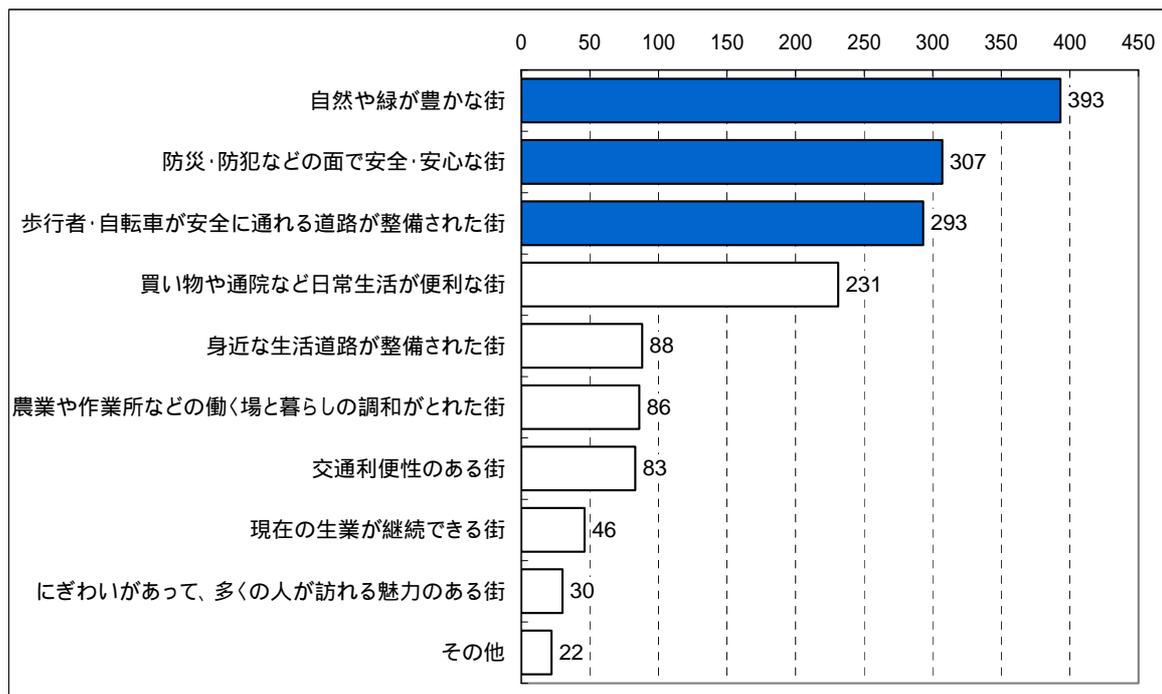
将来生活していくうえで、特に心配に感じていること 【複数回答】

- ・『地区の自然や緑が失われていくのではないか』、『歩行者や自転車の交通の安全性』、『生活環境や日常生活の利便性の悪化』が上位3項目となっています。



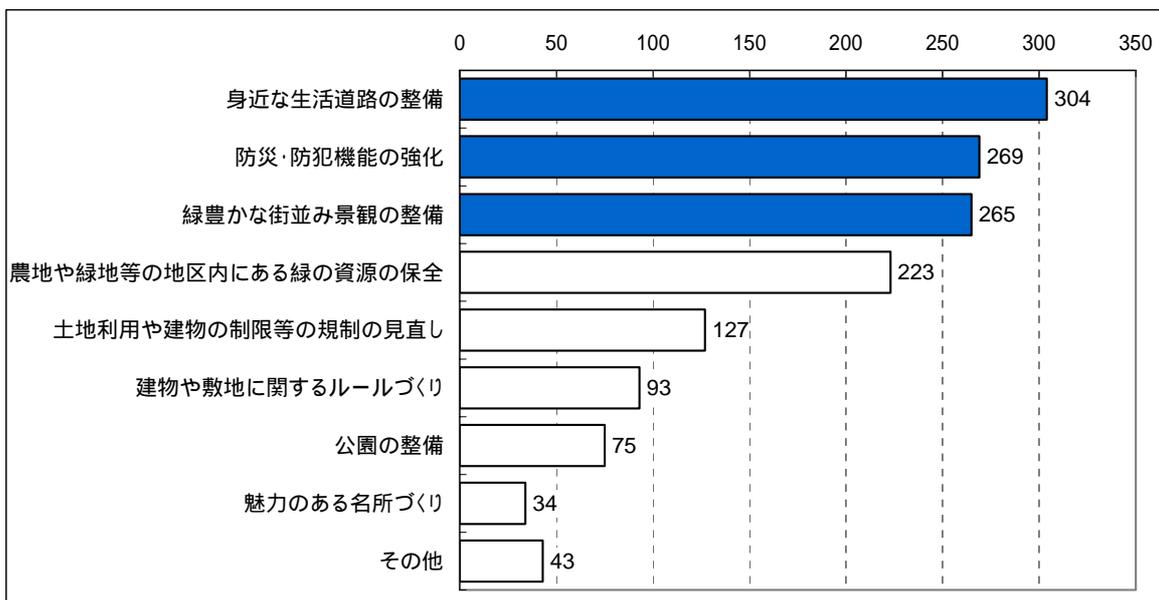
この地区はどんな街になったらよいか 【複数回答】

- ・『自然や緑が豊かな街』、『防災・防犯などの面で安全・安心な街』、『歩行者・自転車が安全に通れる道路が整備された街』が上位3項目となっています。



将来の街の姿を実現するために必要なこと 【複数回答】

- ・『身近な生活道路の整備』、『防災・防犯機能の強化』、『緑豊かな街並み景観の整備』が上位3項目となっています。

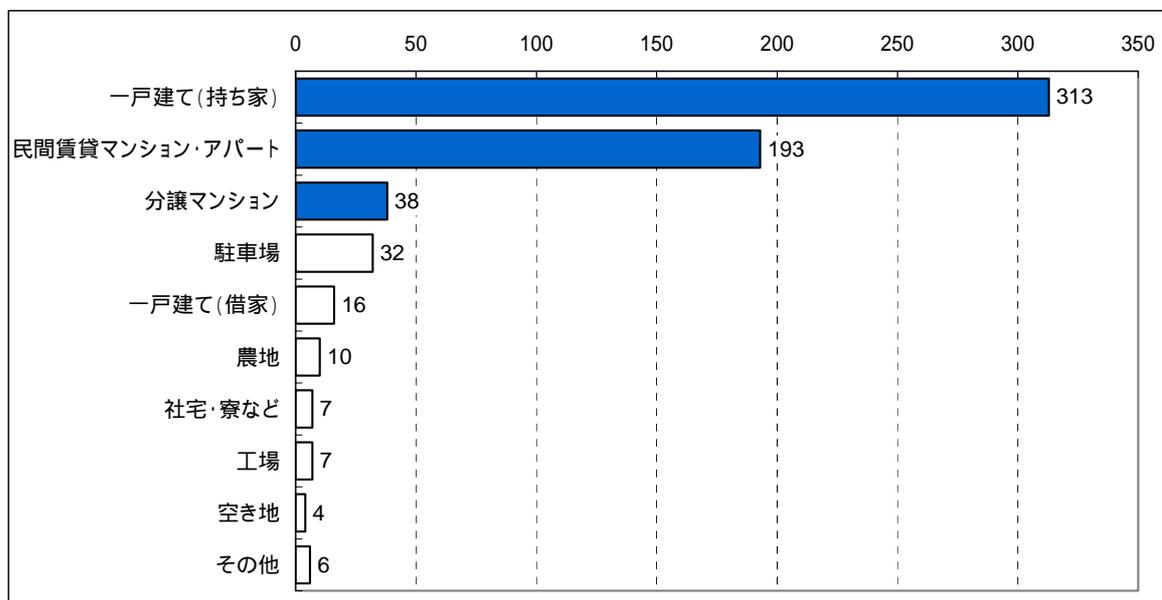


- ・心配なこととして挙げられた『自然環境の減少』、『歩行者や自転車の交通の安全性』や現状で防災性や防犯性の確保に課題があると考えられていることから、それらの充実が求められていると考えられます。

C. 建物・土地の状況について

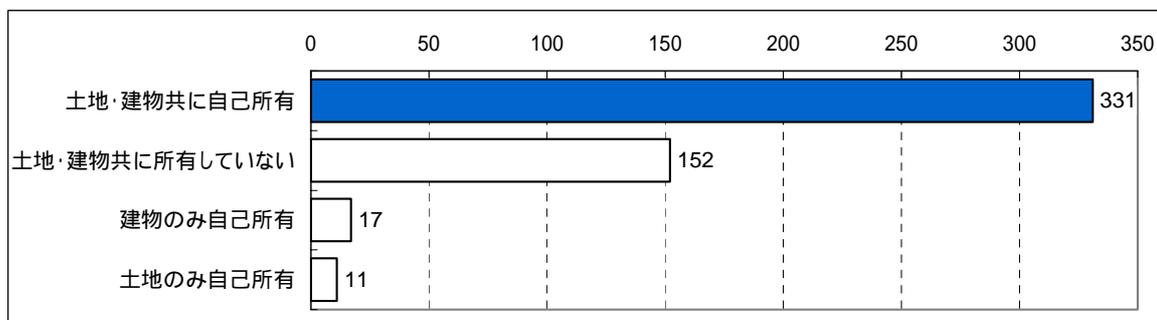
所有している建物・土地について

- ・『一戸建て(持ち家)』が最も多く、次いで、『民間賃貸マンション・アパート』となっています。



建物・土地の所有状況について

- ・『土地・建物共に自己所有』が最も多く、次いで、『土地・建物共に所有していない』となっています。

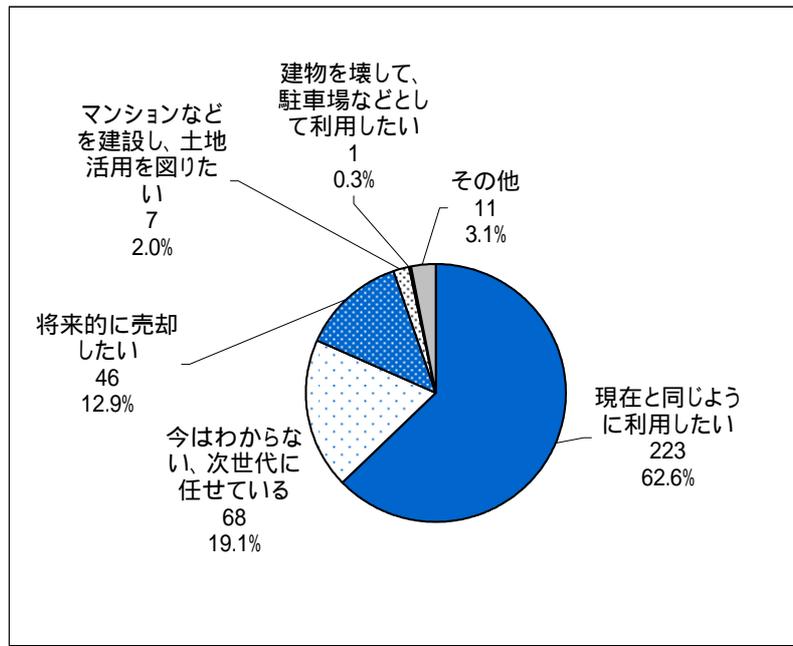


将来の土地活用について 【土地または建物を所有：対象者数 349】

- ・土地または建物のいずれか又は両方を自己所有していると回答した方を対象としました。

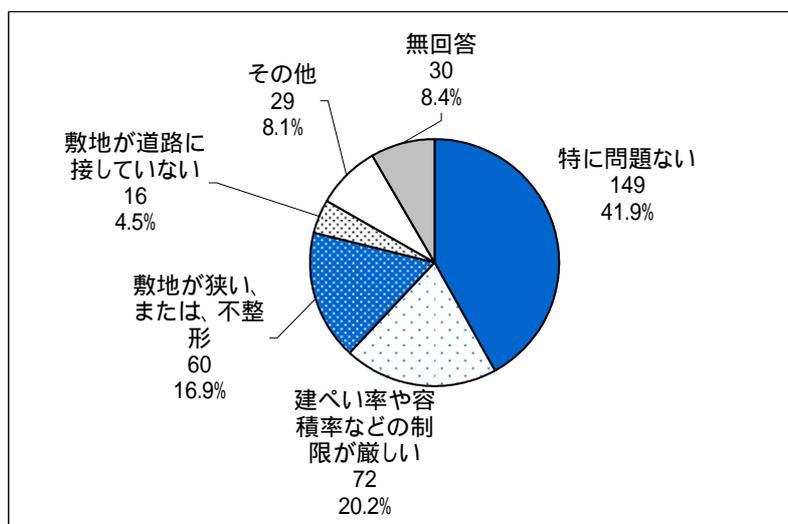
-1 土地の活用意向について

- ・『現在と同じように利用したい』が最も多くなっています。



-2 土地の活用にあたって困っていること

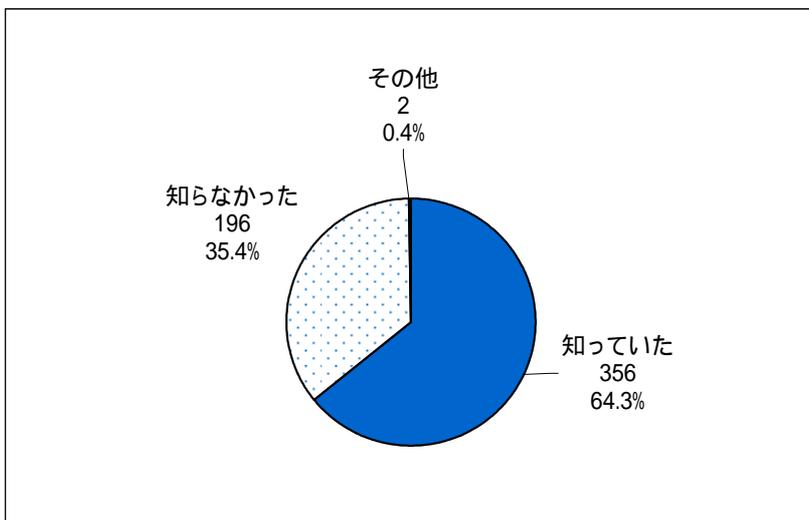
- ・『特に問題ない』が最も多くなっているが、困っていることとしては、法規制（建ぺい率・容積率）による制限や敷地の規模等が挙げられており、これらが土地活用にあたっての課題となっていると考えられます。



D. 東名ジャンクション周辺地区「地区街づくりの会」について

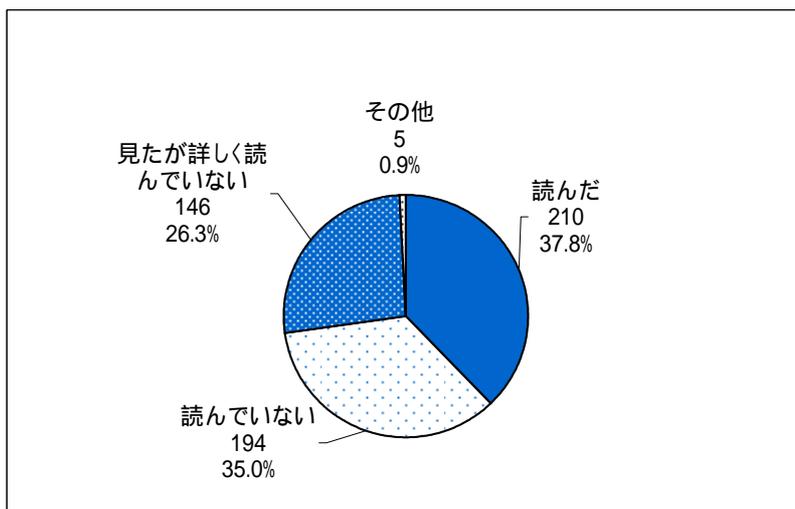
「地区街づくりの会」について

- ・ 6 割を超える方が『知っていた』と回答しています。



「地区街づくりニュース」について

- ・ 4 割近くの方に読まれています。

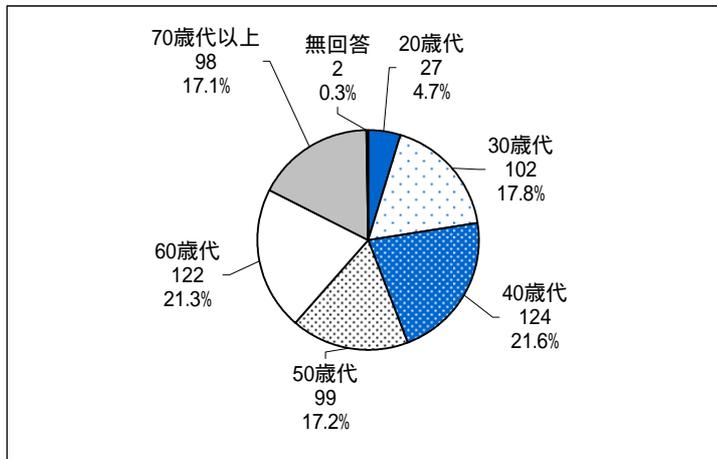


なお、地区街づくりの会を知っていて、ニュースも読んでいると回答した人は 193 件 (33.6%) でした。

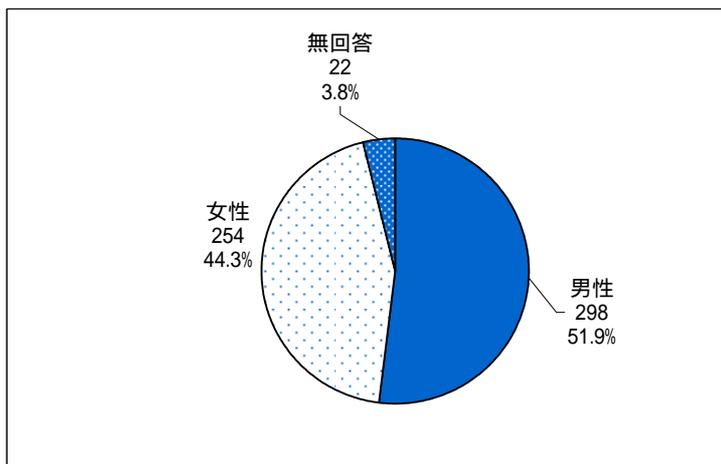
E. 回答者の属性

年齢

- ・ 20 歳代が少なくなっているが、概ね各年齢層から回答いただいています。

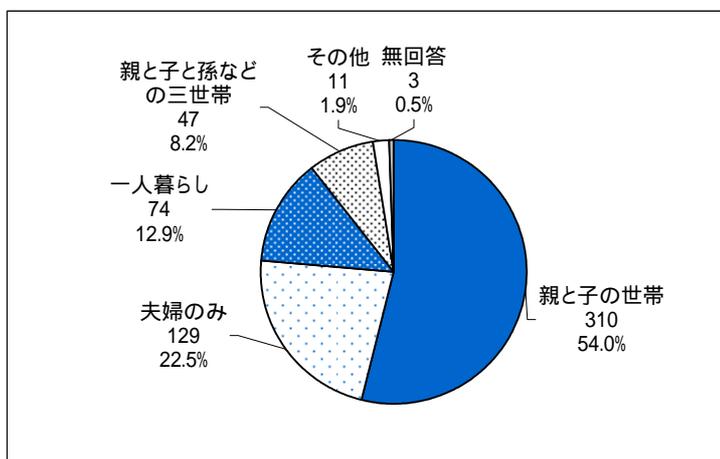


性別



家族構成

- ・ 『親と子の世帯』が最も多くファミリー世帯が多くなっています。次いで『夫婦のみの世帯』が多くなっています。



自由意見

- ・自由意見欄に書かれていた意見には、地区内の交通環境の改善に関する事、自然の現状維持に関する事のほか、外環・東名 JCT に関する意見が見られました。

【主な意見】

交通環境の改善に関する事

- ・歩道が狭く、道路に近すぎて危険。住宅地の道が狭い(車がすれ違うのにぎりぎりの幅しかない)。
- ・通過交通が多いのが気がり。交通制限を行うべき。
- ・生活道路が狭すぎて子供の安全を考えると早く整備してほしい。

自然の現状維持に関する事

- ・現況の自然豊かな環境を継続していきたい。
- ・世田谷区は、都内でも緑が多く、緑化に対して意識が高いと思う。できれば今のままの街並みを大切にしてほしい。

外環・東名 JCT に関する事

- ・東名ジャンクション周辺の道路整備された場合、自動車の交通量および排気ガスによる空気の悪化が心配。緑と農地の保存確保できるのか不安。
- ・いつ完成するのかが分からない。本当にできるのか疑問。
- ・東名～関越が開通すれば、都心の渋滞緩和など経済効果も高いと思う。外環はすべてつながってないとあまり意味がない。